



有限会社エム・ナインは、県内有数のトマト産地である竹田市荻町で、規格外のトマトを活用した商品の加工・販売を行う会社として、平成14年に地域の女性9名で設立しました。現在では、トマトケチャップやトマトジュース、焼き肉のたれなど様々な商品を開発され、県内のスーパーマーケットや道の駅、百貨店等のほかインターネットでも販売しています。

懇談では、収穫したものの出荷できず大量に廃棄される完熟トマトを、「もったいない」と感じて県の農業改良普及所(当時)へ相談したところからケチャップづくりが始まったという設立までの経緯をお聞きしました。設立後は、技術の改善と冷凍庫等必要な施設の整備により周年生産が可能となり、また、全国放送のテレビ番組から取材を受け、その味が賞賛されたことから急激に売り上げが増加したそうです。一方で、最近の物価高騰や酷暑によるトマトの生育への影響等の課題もお伺いしました。

農産加工品は生鮮食品よりも消費期限が長いいため遠方に出荷できるとともに、付加価値をつけることによって高単価で販売することが可能となることから、県農業にとっても重要な部門であり、皆さんには引き続き元気に頑張ってくださいとお伝えしました。



### 関連分野における県の施策(令和7年度)

☆事業名:食品企業連携産地拡大推進事業(県)

事業概要:産地と食品企業等が連携して取り組む新商品開発や製造拡大に必要な加工機械等の整備に対する助成

予算額:2,439万2千円

うち 加工機械等の導入支援にかかる補助 400万円(補助率1/2<県1/2>)

☆事業名:6次産業化サポート体制整備事業

事業概要:県産農林水産物の付加価値の向上や農山漁村の活性化を図るため、6次産業化などの地域資源を活用した産地の取組を支援

予算額:2,579万5千円

☆事業名:【新】地域未来創造総合補助金

事業概要:人口減少が進む中、魅力ある地域を未来へ継承するため、地域住民等が行う魅力ある地域づくりや特色ある取組を支援

予算額:5億円

※【新】は令和7年度からの新規事業